

2026年9月1日

泉南オープンウォータースイミング大会2026 二次要項

一般社団法人 泉南スポーツコミッション協会

【日 程】

2026年9月27日(日)

※前日(9月26日)に公式練習／初めてのオープンウォータースイミング教室・OWS検定5級集団泳

【会 場】

大阪府泉南市りんくう南浜「タルイサザンビーチ」

【交通機関】

鉄道: 南海電車 南海本線「樽井駅」から徒歩 15 分

車: 泉南りんくう公園 SENNAN LONG PARK 駐車場あり(有料)

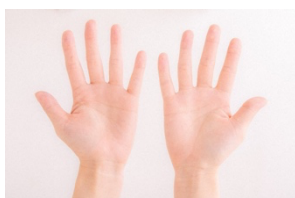
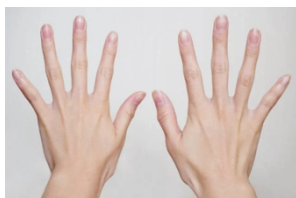
【スケジュール】

9月26日(土)			
13:00～	大会受付 & 公式練習受付		
13:00～14:30	公式練習		
14:30～15:30	初めてのOWS教室開始、OWS検定5級集団泳		
9月27日(日)			
〈全体スケジュール〉		〈3km の部〉	
7:00～11:00	総合受付(大会受付)	7:20～8:20	公式練習
8:30～	開会式	9:00～11:10	3km の部競技受付
〈5km の部スケジュール〉		10:20～10:40	指定エリアでウォーミングアップ可
7:00～8:00	5km の部競技受付	11:30	3km 招集
7:20～8:20	公式練習	12:00	3km スタート
8:40	5km 招集		
9:00	5km スタート		
10:45	5kmトライアル表彰式	〈リレーの部〉	
〈1km の部スケジュール〉		7:20～8:20	公式練習
7:20～8:20	公式練習	11:30～13:10	リレーの部競技受付
9:00～10:40	1km 競技受付	10:20～10:40	指定エリアでウォーミングアップ可
10:20～10:40	指定エリアでウォーミングアップ可	12:30～12:50	指定エリアでウォーミングアップ可
11:00	1km 招集	13:25	リレー招集
11:30	1km スタート	13:50	リレースタート
		14:50	リレー表彰式 & 閉会式

【日本選手権トライアル競技出場者】大会の参加に当たっての注意事項

- (1) 手足の爪の長さが整えられていること。爪が長く危険と運営側が判断した場合は、速やかに切るか又は削って頂きます。
爪は掌から見て見えない長さに整えてください。また、危険な装飾物は外してください。

○



×



- (2) 日本選手権トライアル出場者は「OWS 競技規則」に則り、ウェットスーツをご用意ください。
(3) 日本選手権トライアル出場者は、ワールドアクアティクス承認の水着を着用してください。水温が 18 度未満の場合は、ウェットスーツの着用を義務とします。
※ワールドアクアティクス承認のウェットスーツは国内で流通していないため、通常のウェットスーツ着用を認めます。
※ウェットスーツ(男女とも)は、胴体、背中、大腿部を完全に覆うものでなければならない。首、手首、足首を越えてはならない。肩から先、または大腿部から先は必ずしも覆う必要はない。
(4) 本大会でウェアラブル端末を使用希望の方は下記手順に従って事前申請をして下さい。

〈申請手順〉

1. AQUA承認ウェアラブル端末リスト (※1) を確認。
※1. 上記承認リスト以外の申請も受け付けるが承認されない場合がある
2. ウェアラブル端末申請フォーム (<https://forms.gle/UzNt6nucYzZbSHNq7>) を申請 (※2)

申請フォーム▶



【9月11日締切】

※選手ごとにformを提出してください。Formでは、端末メーカー、端末機種名を提出いただきます。

3. 申請者 (各チーム) に可否の連絡【9月25日】

＜AQUA承認ウェアラブル端末リスト＞

端末メーカー名	端末機種名	端末タイプ
Abbott	Freestyle Libre 2	Glucose Sensor
eo	SwimBETTER	Stroke analysis system
Exelio	GPS EXE Pro 2	GPS Tracking Device
FES Institute	FES SwimSensor	GPS Tracking Device & Sensor
Garmin	HRM-SWIM	Heart Rate
Garmin	HRM-TRI	Heart Rate
Movella	DOT (Xsens)	Sensor
Polar	OH1	Heart Rate
Polar	Verity Sense	Heart Rate
Polar	H10	Heart Rate
Swimtraxx	Swimtraxx One	Heart rate + strokes monitor +accelerometer
Tritonwear	Triton 2	Transponder

■下記注意事項をご確認の上、ウェアラブル端末申請form(QRコード)より申請を行ってください。

- ・事前申請のみ許可とし、当日の承認は不可とします。
- ・当日申請時と同じウェアラブル端末を所有しているか確認いたします。
- ・不正使用が認められた場合、レッドカード処分になる場合があります。

全選手共通 大会の参加に当たっての注意事項

- (1) 大会受付時には必ず「OWS 健康チェックシート」を持参してください。提出できない場合は入場できません。
- (2) 一般参加者はウェットスーツ、ラッシュガードの着用は可とします。日本選手権トライアル出場者は「OWS 競技規則」に則り、ウェットスーツをご用意ください。
- (3) 5km日本選手権トライアル出場者は、ワールドアクアティクス承認の水着を着用してください。水温が18度未満の場合は、ウェットスーツの着用を義務とします。
※ワールドアクアティクス承認のウェットスーツは国内で流通していないため、通常のウェットスーツ着用を認めます。
※ウェットスーツ(男女とも)は、胴体、背中、大腿部を完全に覆うものでなければならない。首、手首、足首を越えてはならない。肩から先、または大腿部から先は必ずしも覆う必要はない。
- (4) 各種目、制限時間(5kmの場合、2周(3.32km)1時間20分以内で通過できない場合。3kmの場合、2周(2km)60分以内で通過できない場合。リレーの場合、第一泳者は15分経過時に第二泳者へ引継できていない場合・第二泳者は30分経過時に第三泳者へ引継ぎできていない場合・第三泳者は45分経過時に第四泳者へ引き継ぎできていない場合は繰り上げスタートとする。また、第四泳者が60分経過時にゴールをしていない場合は、失格とします。その場合は係員の指示に従い速やかに退水をお願いします。
- (5) 本レースは、自然の中で行う競技のため、当日の天候や海の状況によりコースや進行の時間が多少前後することがあります。
- (6) 参加通知は致しませんが、大会 2 週間前を目処に公式サイト
(<https://sennan-ows.com/>)上にスタートリストを掲載しますのでご確認ください。

【競 技】

- ① (公財)日本水泳連盟「オープンウォータースイミング競技規則」を原則とします。
(但し、一部ローカルルールを適用)
- ② 競技コースは、コース図にてご確認ください。
 - ・ 競技コースは、各種目ともにスクエアコースとなります。ターンブイをショートカットした状態のまま、フィニッシュまで泳いでしまった場合、また運営に支障をきたすくらい著しくコースを外れた場合には失格になります。(ガイドブイについては左右どちらから通過しても良いこととします。)
 - 参加選手がコースを大きく逸脱した場合には、審判員から参加選手に対してコースを修正するよう注意の呼びかけを行います。審判員が 3 回目の注意を行った時点で、競技責任者が競技中止の判断を行う事ができるものとします。
 - ・ 競技コースは進行方向に対して、1・2・3・4 番の『スイムブイ大』の左側(スイムブイを右側に見ながら)をお進みください。
- ③ 5 kmの部は 1 周約 1,666m のコースを 3 周、3 km・1km の部は 1 周約 1,000m のコースを 3km の部は 3 周、1 kmの部は 1 周で行います。

リレー種目は4名1組で、1周約500mのコースで行います。

※スイムコースは、コース図にてご確認ください。

- ④ 会場内では必ずADカードを首から下げるなど見える位置につけてください。
- ⑤ 各競技の指定時間内に競技受付にて「OWS 健康チェックシート」を提出し、チェックを受け、競技に必要なトランスポンダー(受付番号と同じ番号のものを2つ)・キャップ等を受け取り、競技用水着を着用してからナンバリングを済ませてください。
- ⑥ 招集所へはトランスポンダー(計測チップ)を両手首に付け、競技役員に従いチェックを行ってください。
- ⑦ スタート位置まで競技役員が参加者を誘導します。その後に、参加選手が安全に泳ぎ始めるのに十分な水深地点まで到達したら、その地点をスタート地点とします。
- ⑧ 指定された時間内にスタートエリアに入らない場合、当該参加選手は失格となります。
- ⑨ スタートは、男子が先発します。女子は、男子出発から1分後に出発します。(男女同時にスタートの場合あり)
- ⑩ 泳力に自信のない完泳目的の参加選手は、競技志向の参加選手の後方よりスタートしてください。
- ⑪ スタートは審判長が笛を鳴らし、「テイク ユア マークス」の後ホーンを鳴らしスタートします。
- ⑫ 周回の際、必ずラップゲートを通過しなければなりません。通過時は、必ず左右どちらかの手を上げ、トランスポンダーを水から上げてください。(ラップをカウントする為)
リレー時の第1泳者～第3泳者はトランスポンダー(計測用チップ)を片手のみ。第4泳者は両手首に付けてください。
- ⑬ フィニッシュゲートのタッチパネルにタッチした時点で計測し、順位が決まります。タッチパネルにタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められません。
- ⑭ ゴール後は、競技受付でADカードを提示し、完泳証を受け取ってください。
- ⑮ コース途中でブイにつかまり、小休止することができます。但し、これらを利用して推進することを禁止します。
- ⑯ 1km・3km・リレー競技に参加する小・中学生で、(公財)日本水泳連盟の競技者登録未完了者はエマーゼンシーフロート等の着用を必須とします。

【装 備】

- ① 水着及びスイムキャップを着用してください。

※当大会で配布するスイムキャップを必ず着用してください。色は種目ごとに異なります。

	5km		3km	1km	リレー			
	トライアル	一般			第1泳者	第2泳者	第3泳者	第4泳者
男子	水色	白	水色	白	水色	ピンク	白	黄
	600-649	700-849	350-499	100-249				
女子	ピンク	黄	ピンク	黄				
	650-699	850-899	500-599	250-349				

- ② 一般の部はウェットスーツ、ラッシュガードの着用は可とします。ラバー水着はウェットスーツとします。
※水温が18度未満の場合は、ウェットスーツの着用を義務とします。
- ③ 5km日本選手権トライアル出場者は、ワールドアクアティクス承認の水着を着用してください。水温が18度未満の場合は、ウェットスーツの着用を義務とします。
※ワールドアクアティクス承認のウェットスーツは国内で流通していないため、通常のウェットスーツ着用を認めます。
※ウェットスーツ(男女とも)は、胴体、背中、大腿部を完全に覆うものでなければならない。首、手首、足首を越えてはならない。肩から先、または大腿部から先は必ずしも覆う必要はない。

- ④ 参加選手は上記①～③以外で、保温性、浮力、推進力を高めるものを使用することはできません。
但し、実行委員会着用推奨の RESTUBE、エマージェンシーフロート、スイムバイは、その安全性に鑑みて着用することが可能です。

RESTUBE	エマージェンシーフロート	スイムバイ
		

【大会受付】

- ① 会場内へ入場する前に必ず大会受付を行ってください。
- ② 受付時に AD カードをお渡しします。AD カードは会場への入退場時に必ず必要です。入退場時及び会場内で競技中以外は必ず AD カードを着用してください。

【公式練習】

日 時: 9 月 26 日(土) 13:00～14:30 ※仮バイによる全コース開放(予定)
9 月 27 日(日) 7:20～8:20

- ① 公式練習の前に受付を済ませ、必ず AD カード持参のうえ「入退水」のチェックを受けてください。
- ② 公式練習の際は、競技コース全体を開放し、コースを一周する時はライフガードが囲む中での移動とします。但し、コース準備の進捗状況、気象状況等によっては、開放するエリアを限定、制限することがあります。
- ③ コース周回泳は反時計回りとし、逆泳は禁止とします。 ※ライフガードの指示に必ず従ってください。

【当日ウォーミングアップ】

日 時: 9 月 27 日(日)
① 10:20～10:40 ② 12:30～12:50

場 所: 当日指定エリア

※海を正面に見て右側に練習ゾーンを設けています。

ロープ手前は右側へ。ロープ向こうは左側へ進む。(時計と反対回りで利用してください。)

※突堤付近に岩場がありますので、怪我のないようご注意ください。

※入水前には必ず AD カードを指定場所に預け、退水後受け取ってください。

【競技受付】

- ① 各競技に出場される選手は、所定の時間内に必ず競技受付を行ってください。
- ② 競技受付前に必ず手足の爪の手入れをし、装飾品(ジュエリー、時計など)を取り外してから競技受付を行ってください。
- ③ 競技受付の流れは下記に示す通りです。

「OWS 健康チェックシート」を提出・健康チェック



手足爪・装飾品チェック

▼
AD カードを提示

▼
キャップ・トランスポンダー(計測チップ)2つを受け取る

▼
ナンバリング

※競技で着用する水着を着用の上、ナンバリングを行ってください

※招集所へ持参する荷物を入れるビニール袋をお渡しします。袋にも番号を記載してください

▼
競技受付完了

- ④ トランスポンダー(計測チップ)は選手招集までに両腕に着用してください。ビニールテープを使用する場合は各自で用意のこと。
- ⑤ 受け取ったキャップの色が間違っていないかを再度確認してください。

【当日の流れ】

- ① 大会受付を行う（前日に大会受付を済ませている選手は AD カードを提示して入場）
- ② 手足の爪のチェック
（爪が伸びている選手は整えるまで競技受付を行えません）
- ③ OWS 健康チェックシートを競技受付で提出
選手は「OWS健康チェックシート」を公式サイトからダウンロードし必要事項を記入して提出すること。
- ④ 各種目競技受付時間内に競技受付を行う。（競技受付の流れは【競技受付③】参照）
5km に出場の選手は、入場後速やかに競技受付を行う。
- ⑤ 各競技招集時間になったら招集場所へ集合（招集員の指示に従い、競技スタート地点へ移動）
※招集後に番号を記載したビニール袋に荷物(AD カードを除く)を入れ、荷物置き場へ置いてください
- ⑥ 競技終了後、AD カードを受け取る。
- ⑦ ゴール後は、競技受付で AD カードを提示し、完泳証を受け取る。
- ⑧ 記録を確認し、入賞者は大会受付にてメダル等を受け取る。

【禁止行為】

- ① 不正スタート
- ② スタートエリア外からのスタート
- ③ ブイやレーンロープの内側をショートカットして泳ぐ行為
- ④ 危険行為(肘うち、蹴る、のしかかるなど)

【制限タイム】

距 離	5km	3km	1 km
制限タイム	2時間	1時間30分	1時間

※ なお、以下の制限時間を過ぎた参加選手は失格となり「赤いボード」を掲示してホイッスルを鳴らして退水指示を行います。退水指示を受けた参加選手は、速やかに係員の指示に従い退水を行ってください。

<5 km> 2 周(3.32 km)1 時間 20 分以内で通過できない場合。

<3 km> 2 周(2 km)60 分以内で通過できない場合。

<リレー> 第 1 泳者は 15 分経過時に第 2 泳者へ引継できていない場合・第 2 泳者は 30 分経過時に第 3 泳者へ引継ぎできていない場合・第 3 泳者は 45 分経過時に第 4 泳者へ引き継ぎできて

いない場合は繰り上げスタートとする。また、第4泳者が60分経過時にゴールをしていない場合は、失格とします。その場合は係員の指示に従い速やかに退水をお願いします。

- ① フィニッシュ目前で制限時間となる場合には、そのままフィニッシュまで泳いでも構いませんが正式記録の対象にはなりません。なお、参加選手をリタイアさせるかフィニッシュまで泳がせるかの判断は審判長が行います。
- ② レース当日の気象や海象の悪化などの理由により、制限時間が繰り上がる場合があります。

【緊急時の心得と合図】

- ① 全ての選手は緊急時に備え余力を残し、自らの安全を保てるよう心がけてください。
- ② 救助を求めるときは片手を頭の上で振り、声を出して救助を求めてください。
- ③ 競技中、大会スタッフが競技続行不能（動きがおかしい、蛇行している等）と判断した場合は、競技を中止していただく場合があります。一度救助された選手は、原則として競技を再開することはできません。

【選手招集】

- ① 選手招集の際は、ADカードを持参してください。
- ② トランスポンダー（計測チップ）を両腕に装着してきてください。
※リレーの第1泳者～第3泳者のみ片手に装着です。
- ③ 手荷物は、競技会場へ持ち込みはしないでください。
- ④ 5km日本選手権トライアル出場者は、水着の確認を行います。
- ⑤ 最終ブリーフィング（コース説明、諸注意）後、選手コールが始まったら、競技役員の指示に従いビーチ待機位置へ移動します。ADカードはビーチ入口「選手ADテーブル」に置いて移動します。

【スタート】

- ① 係員の指示に従って、スタート位置についてください。
- ② スタートは審判長が笛を鳴らし、「テイク ユア マークス」の後ホーンを鳴らしスタートします。

【ラップゲート】

3km・5km参加の選手は、スタート時を除き、周回毎に必ずラップゲート内を通過してください。
リレー種目は、第1・第2・第3泳者は必ずラップゲート内を通過してください。ラップゲートを通過後、ビーチに上がって陸上で、タッチにて引き継ぎとなります。第4泳者はフィニッシュゲートにてフィニッシュとなります。

【フィニッシュおよび途中退水】

- ① フィニッシュタッチパネルにタッチした時点でフィニッシュとします。（手のひらで確実にタッチすること）
- ② タッチパネルにタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められません。
- ③ フィニッシュ後ADカードを受け取ってください。受け取ったADカードは自分のもので間違いがないか確認してください。
- ④ フィニッシュした選手は必ずトランスポンダー（計測チップ）を返却しなくてはなりません。
- ⑤ レース途中でトランスポンダー（計測チップ）を紛失しても左右どちらかに1個のトランスポンダー（計測チップ）が装着されていればフィニッシュと認められます。トランスポンダー（計測チップ）2個紛失の場合はフィニッシュと認められません。
- ⑥ 競技途中で退水（リタイア）をした場合は、必ず救護テントにて、医師の診察を受けてください。また、ADカードを持った競技役員が来るまで救護テントで待機し、トランスポンダー（計測チップ）と引き換えにADカードを受け取ってください。

- ⑦ トランスポンダー(計測チップ)を紛失した場合は、弁償していただくことになりますので決して無くさないように管理をお願いします。

【コース内への入退場】

コース内への立ち入りは参加選手と競技役員・大会関係者に限ります。参加選手のコース内への出入りは競技役員が都度管理します。

【表彰】

- ① 完泳者全員に完泳証を授与します。完泳証は競技受付で AD カードを提示して受け取ってください。なお完泳証は当日の受け取りに限ります(後日郵送などはいたしません)。
- ② 個人種目は男女別、種目別、区分別(①ジュニアの部 ②18～39歳 ③40歳以上)1位にメダルを授与します。なお、5km日本選手権トライアルの部は区分別表彰はしません。
- ③ リレー種目は、総合1位にメダルを授与します。
- ④ 個人種目の男女別種目別、下記区分1～3位に賞状を授与します。
(ジュニアの部、18歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～69歳、以降同様に10歳ごととする) なお、5km日本選手権トライアルの部は年代別表彰はしません。

表彰状・メダルは順位確定後、入賞者はご自身で大会受付まで受け取りに来て下さい。

【記録】

記録については、当日大会ホームページ <https://sennan-ows.com/> にアップします。



【抗議】

- ① 参加選手は失格処置や着順判定について抗議をすることができます。抗議をする場合には、フィニッシュ後 30 分以内に審判長まで金 5 万円を添えてその旨を告げなければなりません。
- ② 当該参加選手より抗議を受けた場合には、役員長、審判長、副審判長、大会総務からなる『上訴審判団』を結成し、最終判定を下すものとします。
- ③ 抗議が可決された場合は 5 万円を返却しますが、否決の場合には没収されます。

【貴重品預り】

A4 封筒に入る大きさの貴重品は、競技会場内の貴重品預り所にて有料(200 円)で預けることができます。

【安全対策・保険】

- ① 安全対策については、陸上からの監視、水上オートバイと監視船及びライフガードによる海上での監視を行います。
- ② 大会中は医療従事者(医師 1 名、看護師 2 名)が常駐し、AED 及び応急処置用資材を用意します。
- ③ 万が一の事故については応急処置及び実行委員会が加入する保険の範囲内で対応し、事後の責任は一切負いません。
- ④ 本大会開催にあたり、下記内容の傷害保険を付保します。なお、大会参加の際には、事故防止に万全を期していただくようお願いします。

◎傷害保険 参加選手が大会参加において急激かつ偶然な外来の事故によって、ケガや死亡した場合に対象となります。

保険金額 死亡・後遺障害 500 万円

入院(日額) 3,000 円 / 通院(日額) 2,000 円 の保険に加入

- ・ 競技実施については、天候状況により競技時間・距離・コースを変更して行うことがある。
- ・ 競技実施の可否および競技方法の変更等については、競技開始の180分前迄に、以下の判断基準と、大会当日早朝 5 時の大阪管区気象台の予報を参考に、大会当日の状況を熟慮し、実行委員会が競技の「実施」および「中止」を決定し、中止の場合6:00に大会ホームページ <https://sennan-ows.com/>にて通知する。

- ・ 大会主催者は、天候悪化・事故等により大会の安全確保ができないと判断した場合は、競技開始以前あるいは競技中に競技を中止することができる。競技者は大会主催者の指示に従い行動しなければならない。



気象庁から発表される津波情報には、津波予報・津波注意報・警報・大津波警報の4段階があり、大会では段階により対応を分ける。

- ① 津波予報、注意報：スイムエリアクローズ（海から浜へ競技者を上げ競技スタッフも浜で待機）
- ② 津波警報：ビーチエリアクローズ（競技者を浜から避難場所への避難を促し、競技スタッフも避難場所へ避難する）
- ③ 大津波警報：津波警報と同様の対応をする。

津波フラッグ



「津波フラッグ」は津波警報等が
発表されたことをお知らせする旗です。

津波フラッグを見たらすぐにげて！



津波フラッグ

津波ハザードマップ



【コース図】

〈5km の部〉



〈3km の部・1km の部〉



リレーの部



〈5km の部〉

「4(スタート)」→「1」→「2」→「3」→「4」の右回り(時計回り)を3周です。

〈3km の部〉

「4(スタート)」→「1」→「2」→「3」→「4」の右回り(時計回り)を3周です。

〈1km の部〉

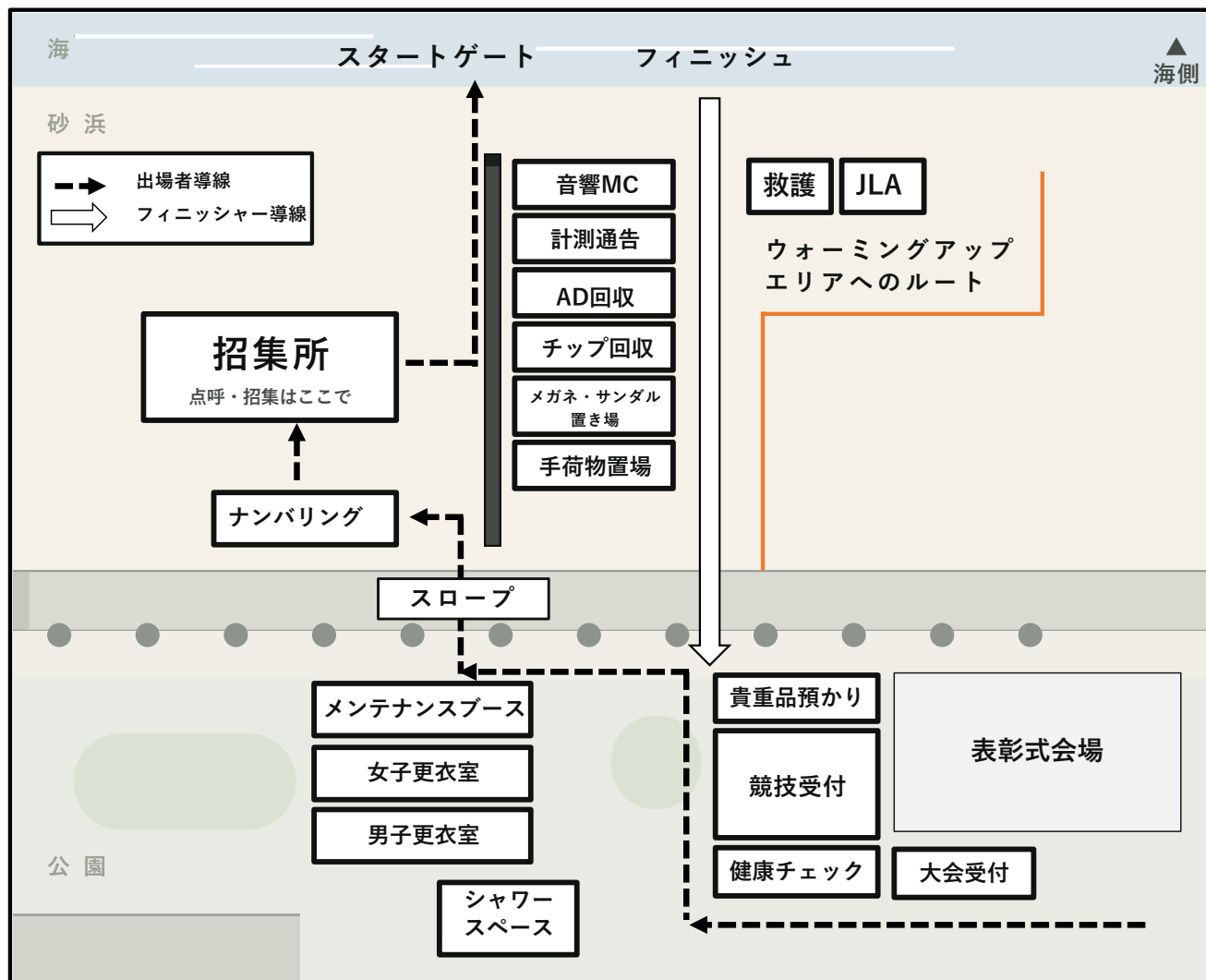
「4(スタート)」→「1」→「2」→「3」→「フィニッシュ」の右回り(時計回り)を1周です。

〈リレーの部〉

「4(スタート)」→「1」→「3」の右回り(時計回り)を1周／人(合計4周)です。

当日の天候や状況により、コースが変更する場合がございます。

【会場図】



※ 本図は大会会場図面の全表記をもとに作成した案内図です。配置・数量・サイズ表記は変更となる場合があります。

※ 位置関係は図面をもとに整理・簡略化しています 当日は大会受付およびスタッフの案内に従ってください

全表記版

図面の全設備と両導線を整理して掲載

凡例

- 出場者導線
- フィニッシャー導線
- 出場者が使う施設
- 運営設備・資材
- トラロープ（規制ライン）
- ゴムマット（裸足の通路）

導線

出場者導線

大会受付 → 健康チェック → 競技受付 → ナンバリング → 招集所 → スタートゲート

フィニッシャー導線

フィニッシュ → AD回収 → チップ回収 → メガネ・サンダル／手荷物受取 → 更衣室・シャワー

【連絡先】

大会に関するお問い合わせ

（一社）泉南スポーツコミッション協会 TEL 072-479-3250

※大会前日及び当日9月26日（土）、9月27日（日）の連絡先

泉南りんくう公園内 SORA RINKU TEL072-493-9700 FAX072-493-9701